

SCHOOL REPORT

道徳のまち さって あいさつのまち さって

教育委員会教育部学校教育課

市では、人々が温かな気持ちをもち、豊かに生きようとする「道徳のまち さって」を目指し取組を進めています。

PTA、各種団体の代表者等で構成されている「幸手市道徳教育推進協議会議」では、幸手市で学んでいる子供たちが大人になっても「幸手に住みたい」、「自分の子供には、幸手で教育を受けさせたい」と、心から思える魅力あるまちにしていくなために、協議を重ねています。また、令和5年度は山西教育長による道徳授業や道徳に関する講演を全小・中学校で実施しました。



さくら小学校での授業の様子

さらに、市独自の教材、幸手市郷土資料「道徳のまち さって」を作成し、市内の小・中学校において使用しています。市内の自然や文化、幸手市で暮らした先人の出来事等を通して、人間の生き方や考え方を考えたり、郷土幸手のことをさらに深く知ったりする機会となっております。郷土資料は幸手市ホームページからご覧いただけます。

これからも、道徳教育の更なる質の向上と一層の充実を図るとともに、学校、地域が一体となり、やさしさや挨拶の広がる教育や啓発に努めてまいります。



幸手市郷土資料
道徳のまち さって



道徳教育推進協議会議委員による
あいさつ運動の様子



令和5年度全国健康づくり推進学校表彰式

「令和5年度 全国健康づくり推進学校 優秀校」に行幸小学校が選ばれました。

行幸小学校では、学校教育目標を「自ら学ぶ子、明るくやさしい子、元気にやりぬく子」とし、健康教育にも力を入れています。健康教育では、家庭、地域社会と連携を図りながら積極的に推進しています。今回の表彰はその成果が認められたものです。



学童傘寄贈

2月9日(金)に埼玉みずほ農業協同組合から地域貢献活動の一環として、令和6年度の新入生などに向けて学童傘 550本が寄贈されました。こちらは市内小学校に配布されました。

市長は「明るい色で視認性がよく、子どもたちも安心して通学できる」とコメントしました。



市長表敬訪問

3月7日(木)令和5年度に文化・芸術・スポーツなど、各分野で優秀な成績を残した小・中学校、児童・生徒のみなさんが市長を表敬訪問し、受賞の報告を行いました。

報告を聞いた市長は「こんなにたくさんの方々が活躍していると知って、市長としてとてもうれしい。大きな可能性を秘めているみなさんですから、大きな目標・夢・希望をもってこれからも邁進してほしい」とコメントしました。



第1回幸手市庁舎の在り方について考える市民ワークショップ

2月18日(日)に、幸手市庁舎整備基本構想の策定を進めるにあたり、市の課題などを整理するため、「幸手市の未来をみんなで考える」をテーマとし、ワークショップを開催しました。

ワークショップには34人が参加し、市のいいところや課題、期待することなどについてグループで話し合いました。グループワークでは活発な意見交換が行われ、多くの意見をいただくことができました。



若草俳句会
今月の季題「山眠る・鴨」
および自由題

ゆるぎなき
容姿はるかに山眠る
柿沼杏・幸手市中
千里来て
ひねもす浮寝濠の鴨
小林筑山・幸手市東
稜線を
あらわに見せて山眠る
窪田幸代・幸手市香日向
雲一つ
ゆるり過ぎるや山眠る
中田志づ・幸手市権現堂
早暮れて
長き水脈引く親子鴨
鴨田とし子・幸手市中
神木の
氣を手の平に春近し
鈴木佐一・久喜市栗橋東
棟上の
棟梁一声寒日和
林綾・幸手市千塚

燎原短歌会

立春の
朝陽やはらに
さす庭に
咲き満つ蠟梅
黄金の燦
竹園末子・中二
古びたる
アルバムに見し
わが母の
着物姿は
端正なりを
長下部主作・東五
決意秘め
立ち上がりゆく
被災者に
笑顔のもどる日
共に願わむ
澤田俊子・緑台一

パールに
白髪を染めて
若返る
鏡に笑まう
自己満足
大内田登久子・千塚